平成31年度 名古屋商工会議所 事業計画［概要］

★は19年度新規事業

今後10年間のリスク

■デジタル革命による産業の大変化
主力の自動車産業で「百年に一度の大変革」。新技術・新事業の開発・事業化が他地域で行われ、将来の産業空洞化さえ懸念

■2027年のリニア開業による東京一極集中の加速化
リニア開業は、当地が一層発展するチャンスである一方、東京圏に埋没・吸収されるリスク

Ⅰ．次世代産業発展、スタートアップ・新事業の創出

課題：自動車など製造業で世界をリードしているが、スタートアップやデジタル・新分野の強化が必要

1．次世代産業の集積促進

1）**航空宇宙産業**
○ 第3回**「エアロマート名古屋2019」**(9月)の開催
［内外大手航空機関係メーカーと中小モノづくり企業とのマッチング（仏BCI社との共催、約300の企業参加、約4,000件の商談）］
○ エンジン部品やMRO（Maintenance,Repair&Overhaul）分野への参入促進［エンジン部品加工トライアルのフォローアップ　等］

2）**医療機器産業**
第5回**「メディカルメッセ」**(4月)の開催［医工連携ビジネス展開支援。今回は24年ぶり開催の日本医学会総会と同時開催。］

2．中小企業の新ビジネス展開支援

○ 第14回**「メッセナゴヤ2019」**(11月)［日本最大級の異業種交流展示会。出展1,400社･団体、来場者6万5千人］
○ 様々なビジネスマッチング機会の創出［年間16回の商談会で約3,000件の商談実施］

3．スタートアップの環境整備、デジタル革命への対応

★「なごのキャンパスプロジェクト」への参画［東和不動産等による旧那古野小学校でのスタートアップ支援拠点の運営を支援］
★「次世代モビリティ先端都市」を目指す取組み支援［FCV促進、SRTなど次世代公共交通システム推進、スマートシティ化　等］

街の魅力と住みやすさが
創造的な産業・人材を惹きつける

クリエイティブな人材とアクティビティが
街の魅力に

歴史と文化に根差す「ナゴヤらしさ」が
クリエイティビティの苗代に

知的な刺激が
大都市観光の魅力に

Ⅰ Ⅱ Ⅲの三本柱を一体で推進し「面白い街」へ

「躍動し愛されるナゴヤ」の実現

Ⅱ．まちづくり、インフラ整備

課題：東海地域の経済は元気だが、名古屋の都市競争力や魅力は未だ不十分

■「住みやすさ」と「内外から人を呼び込む魅力」が両立するまちづくり
■ リニア開業効果を域内に直結しスーパーメガリージョンのコアとなるべくインフラを整備

1．まちづくりと賑わい増進

1）**名古屋駅のスーパーターミナル化**と周辺地域整備
2）都心部（名古屋駅･伏見･栄）を一体で**「歩いて楽しい街」**に
［市の「都心部まちづくりビジョン」の策定・実施に協力。３地区の賑わいづくり支援。］
3）「魅力的で面白い街」に向けたプロジェクト推進
★「ナゴヤまちづくりプラットフォーム」の構築［エリアマネジメント団体の連携推進の場を創設］
★『名古屋三川(堀川、中川運河、新堀川)』の魅力向上プロジェクト
★ ヒストリートフューチャービジョンの策定・実施［まずは「本町通」から取り組み］
○ 商業・サービス業の振興［第64回な・ご・や商業フェスタ　等］

2．インフラ整備

中部国際空港二本目滑走路の早期整備、広域幹線道路の整備促進、名古屋港の機能強化 等

Ⅲ.観光・誘客・交流の推進

課題：観光・インバウンドでは、他地域に遅れ

1.「ナゴヤらしさ」をもっと掘り起こして、内外にアピールする取組み

1）「ナゴヤ」ブランディングの統合戦略推進（市等と連携して取組み）
2）★ナゴヤグルメの新・定番づくり［なごやめしを核としたワンハンドフードの開発］
3）★ナゴヤの文化再発見［ナゴヤイベント・祭りプラットフォーム］

2．産業観光（モノづくり観光）の強化

1）★「モノづくり現場ツアー・ワンストップオフィス」の創設
工場見学の相談・調整から実施まで一気通貫で対応。産業観光施設を含むツアーメニューの開発も。
2）ナゴヤ企業の「ホンモノ」の魅力発信
○「ジモト企業再発見！大人の社会見学ツアー」○**「名古屋匠土産(たくみやげ)」**の開発・販売支援

3．インバウンド拡大の戦略的推進

★県・市や観光関連団体等と連携し、重点ターゲット国を定め共通戦略の下、一体でプロモーション

4．ナイトタイムエコノミー拡大への取組み

★夜の賑わいのパイロット事業(伏見地区)への取組み

5．世界交流の拡充・深化

歴史・文化と潤い豊かな街の魅力が、内外から人を呼び込み、多様な人の交流が街の賑わいを生む

Ⅳ．中小企業の経営支援等ー商工会議所の基盤事業ー

課題：中小企業は、事業承継、人手不足、働き方改革、生産性向上など課題山積。消費税増税対応にも遅れ

1．創業・成長・承継の一貫した支援

■約70名の経営指導員による巡回・窓口相談（年間2万件）を軸にきめ細かな伴走型支援
1）消費税増税・軽減税率対策　2）IT化推進　3）事業承継支援
4）創業、経営革新、事業再生など企業ステージに応じた支援　［補助金、経営計画策定支援　等］

2．人材の確保・育成、多様な人材の活躍促進

1）人材の確保・育成　［講習会（延べ約2千名）、検定試験（3万名強）、採用支援］
2）女性など多様な人材の活躍推進
［名商Career Women's Platform　等］

3．会員サービスの向上等

■名商17,000会員への各種サービスを一層充実
■所内事務・会員サービスのITによる向上
■愛知県内22、東海3県49会議所の連携促進